

# Technics

コンパクトディスクプレーヤー

品番 SL-P2000

取扱説明書



COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

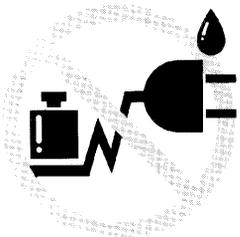
保証書別添付

上手に使って上手に節電

RQT1715-S  
F0992L0

# ⚠️ 必ずお守りください

## 電源は、AC(交流)100Vで

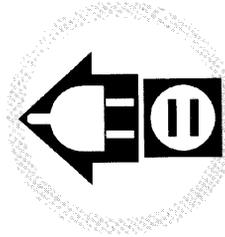


電源コードは正しく取り扱い  
てください。

取り扱いを誤ると危険です。

- プラグを持つ
- ぬれた手でさわらない
- 重いものを載せない
- 無理に曲げない

## 長期間使用しないときは



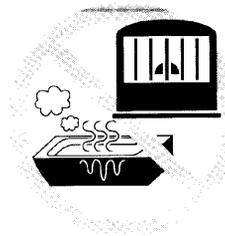
思わぬ事故を避けるため、  
電源コードをコンセントか  
ら抜いておいてください。

## 加工・改造・異物の挿入はしない



感電や故障の原因になりま  
す。特にお子様にはご注意  
ください。

## 設置は安定した、風通しのよい所に



故障の原因になりますので、  
次のようなところは、避け  
てください。

- 湿気の多い所
- 倉庫などほこりの多い所
- 直射日光が当たる所など  
温度が高い所

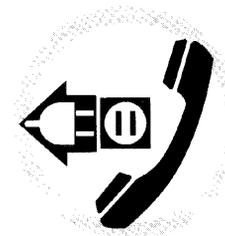
## 水・薬品はかからないように



引火、火災や感電の恐れが  
あります。

また、本機の上に可燃性ガ  
スの入ったヘアスプレーな  
どを置かないでください。

## 万一、故障が起きたら



電源コードを抜き、お買い  
上げの販売店にお問い合わせ  
してください。

## 指を入れないで



ディスクトレイが閉まると  
きに指をはさむおそれがあ  
ります。

## 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気にな  
るものです。特に静かな夜間には窓を閉  
めたり、ヘッドホンをご使用になるのも  
一つの方法です。



音のエチケット  
シンボルマーク

このたびはコンパクトディスクプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

## もくじ

### 準備

必ずお守りください	2
接続のしかた	4
リモコンの準備	5
各部のなまえとはたらき	6

準備

### 演奏を楽しむ

最初から聞く(基本の演奏)	8
好みの曲から聞く	10
順不同に聞く	11
好みの曲を予約して聞く	12
早送り・早戻しする	14
前後にとびこす	15

### 便利な機能

1曲ごとに頭出しする	16
くり返し演奏する	17
フェードイン・フェードアウトする	18
ディスプレイを切り換える	19

### ご参考に

技術解説	20
お手入れ・CDについて	22
故障かな!?	23
定格	裏表紙
輸送前のご注意	裏表紙

# 接続のしかた

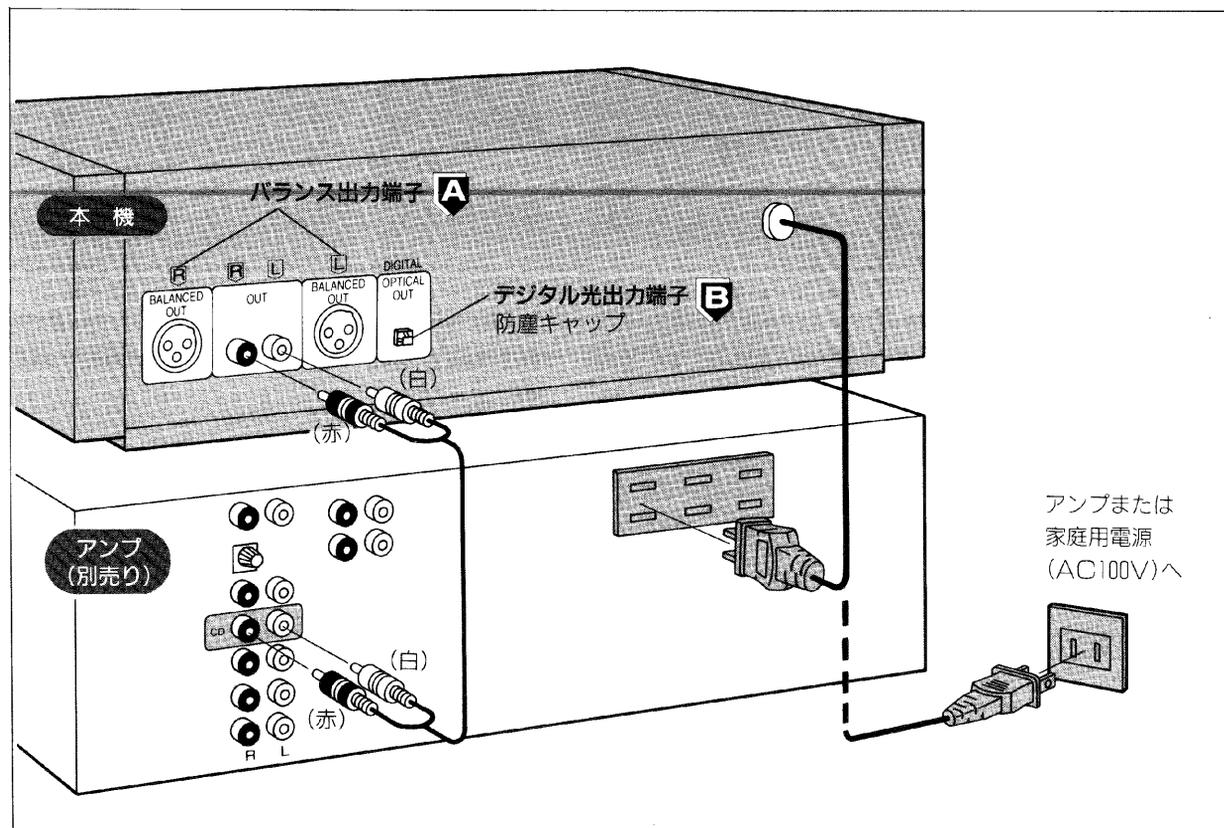


## 付属品

接続の前に付属品を確かめてください。

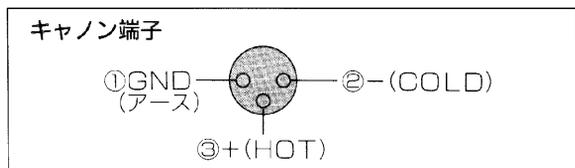


準備

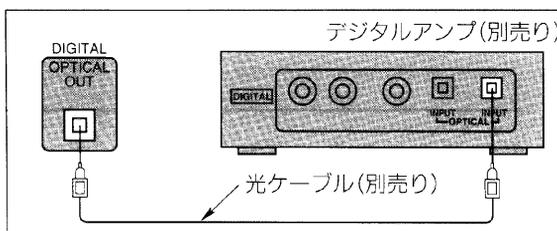


### **A** バランス出力端子

キャノンタイプの入力端子(バランス入力)を持つアンプと接続します。



### **B** デジタル光出力端子

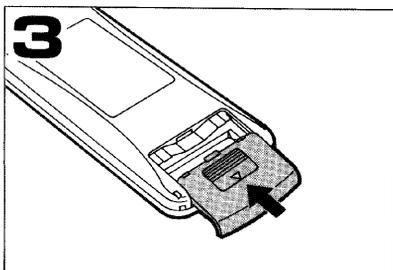
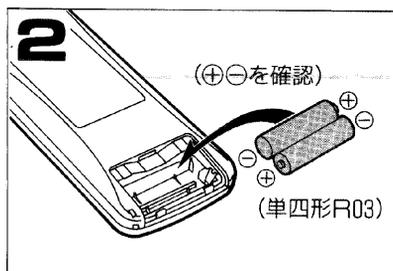
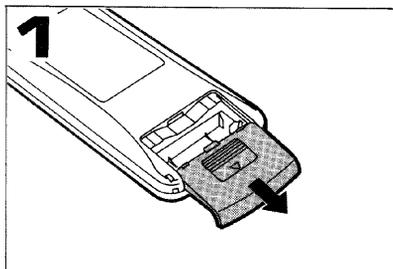


### 注意

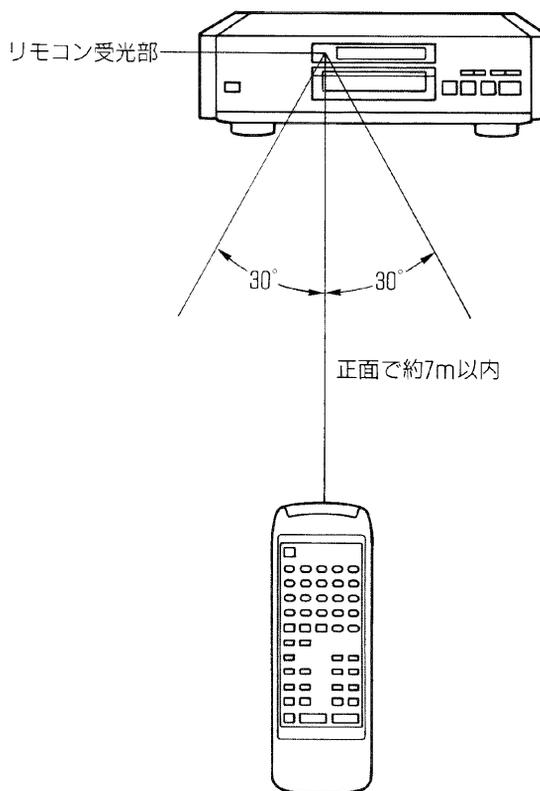
防塵キャップは、接続するときのみ取り外してください。

# リモコンの準備

## 乾電池の入れかた



## リモコンの使用範囲



準備

## 乾電池について

### ■誤動作や破損・液漏れ防止のために

次のことは必ずお守りください。

- 長期間使用しないときは、乾電池の漏液による損傷を防ぐため、乾電池を取り出しておいてください。
- 新旧・異種の乾電池は混用しないでください。
- 乾電池は充電式ではありません。
- $\oplus$ プラス $\ominus$ マイナスは正しく入れてください。
- 火の中への投入や、ショート（短絡）、分解、加熱などはしないでください。

### ■乾電池の寿命は約1年です。

リモコンを本体の近くで操作しても働かないときは、交換してください。

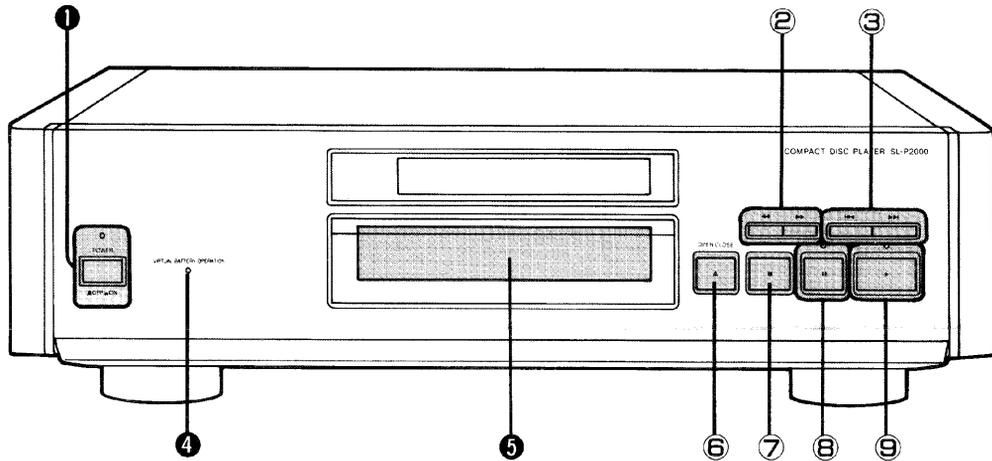
## リモコン使用時のご注意

- 本機とリモコンの間に障害物は置かないでください。
- リモコン受光部に直射日光やインバーター蛍光灯などの強い光を当てないでください。
- 本機をラックに入れて使用する場合、ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

# 各部のなまえとはたらき

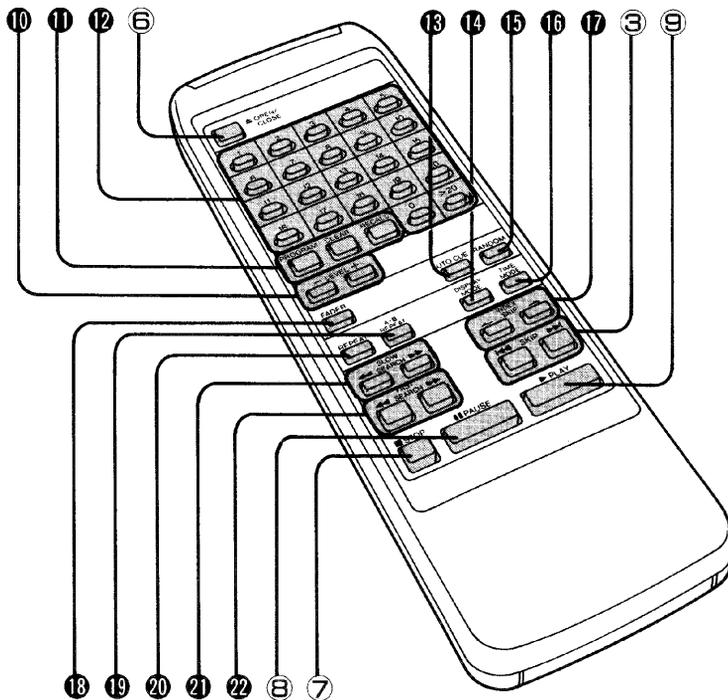
## 本体部

①、④、⑤の機能は、本体のみです。



## リモコン部

⑩～⑳の機能は、リモコンのみです。



準備

## 本体部

- ①電源スイッチ、インジケータ  
パワー オフ オン  
 (POWER OFF ON)
- ②サーチボタン(◀◀・▶▶) P 14
- ③スキップボタン(◀◀◀・▶▶▶) P 15
- ④バーチャルバッテリー動作インジケータ  
バーチャル バッテリー オペレーション  
 (VIRTUAL BATTERY OPERATION)  
P 8
- ⑤ディスクトレイ
- ⑥ディスクトレイ開閉ボタン  
オープン クローズ  
 (▲OPEN/CLOSE)
- ⑦停止ボタン(■) P 8
- ⑧一時停止ボタン(⏸)、インジケータ P 9
- ⑨演奏ボタン(▶)、インジケータ P 9

## リモコン部

- ⑩出力レベル調整ボタン(-LEVEL+)  
レベル  
 本機の出レベルを調整するとき使用します。 P 9
- ⑪プログラム演奏ボタン P 12 P 13  
プログラム  
 プログラムボタン(PROGRAM)  
 好みの曲を予約して聞くととき使用します。  
 クリアーボタン(CLEAR)  
クリアー  
 誤って入力した数字を取り消すときや、プログラムプレイ時、予約内容を取り消すとき使用します。  
 リコールボタン(RECALL)  
リコール  
 予約内容を確認するとき使用します。
- ⑫数字ボタン(1~20、0、>20)
- ⑬オートキューボタン(AUTO CUE)  
オート キュー  
 曲の頭で、一時停止状態にするとき使用します。 P 16
- ⑭ディスプレイ・切ボタン(DISPLAY MODE)  
ディスプレイ モード  
P 19
- ⑮ランダムボタン(RANDOM)  
ランダム  
 順不同で聞くととき使用します。 P 11
- ⑯タイムモードボタン(TIME MODE)  
タイム モード  
 時間表示を切り換えるとき使用します。 P 19
- ⑰インデックススキップボタン  
インデックス スキップ  
 (◀INDEX SKIP▶)  
 演奏中にインデックス(1曲をさらに区切った小曲番)単位でとび越すとき使用します。 P 15
- ⑱フェーダーボタン(FADER)  
フェーダー  
 フェードイン/アウトするとき使用します。 P 18
- ⑲A-Bリピートボタン(A-B REPEAT)  
リピート  
 範囲を指定してくり返し聞くととき使用します。 P 17
- ⑳リピートボタン(REPEAT)  
リピート  
 くり返して聞くととき使用します。 P 17
- ㉑低速サーチボタン(◀◀SLOW SEARCH▶▶)  
スロー サーチ  
P 14
- ㉒高速サーチボタン(◀◀FAST SEARCH▶▶)  
ファースト サーチ  
P 14

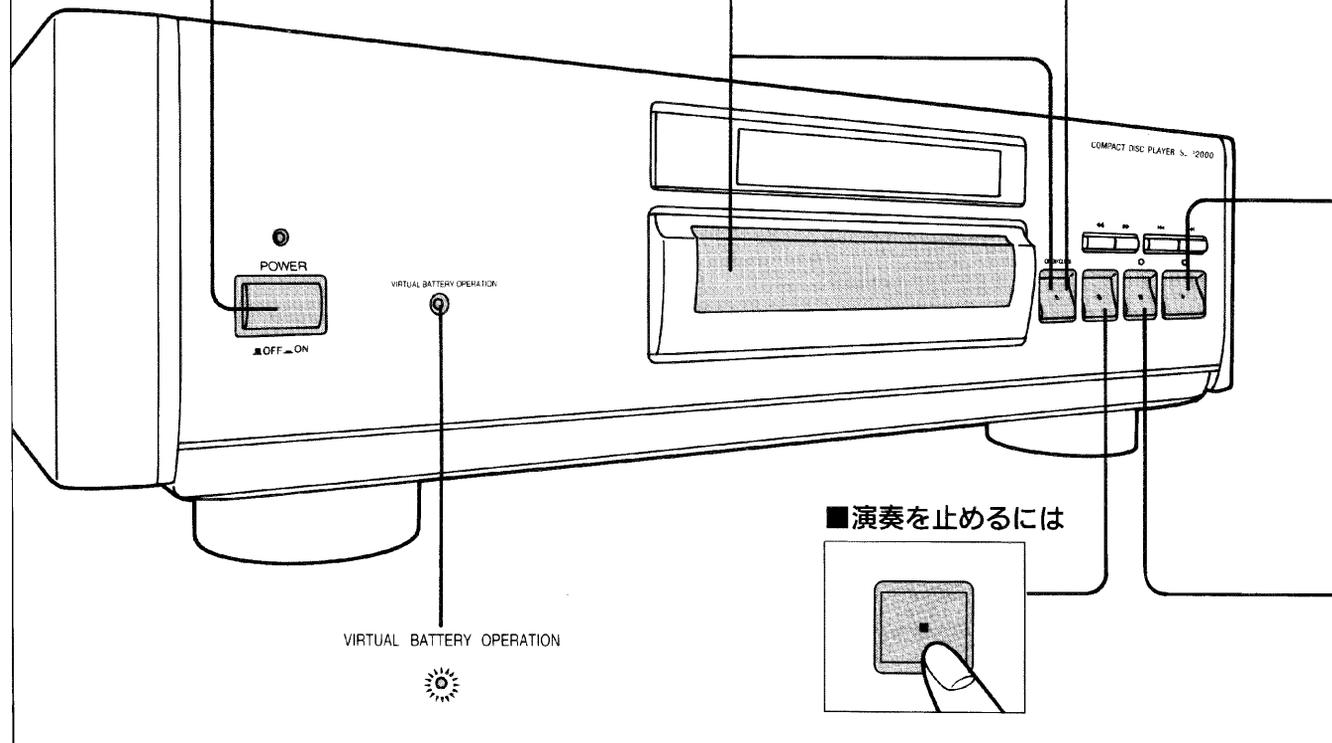
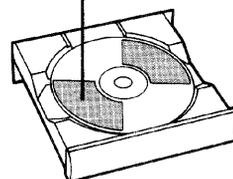
# 最初から聞く (基本の演奏)

CDの最初の曲から最後の曲まで演奏し自動停止します。

## 1 電源を入れる (本体のみ)

## 2 ディスクトレイを開け、 CDを入れる

ラベル面を上



### ご参考

- ディスクトレイを開けCDを入れたあと手順3をとばして▶を押すと、自動的にトレイが閉まって最初の曲から演奏が始まります。

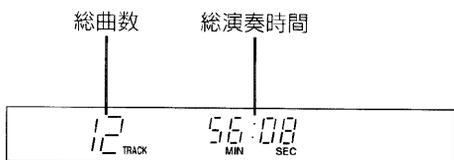
### ● VIRTUAL BATTERY OPERATION

(バーチャルバッテリー動作)について

電源に含まれる微小ノイズを演奏時に除去するための回路(バーチャルバッテリー)が作動していることを示します。[P.20](#)

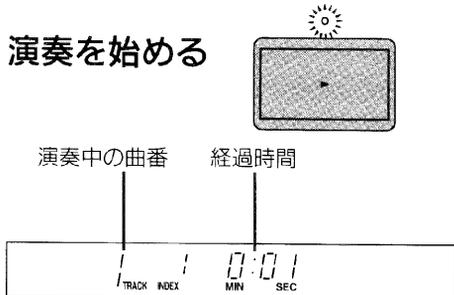
演奏中または一時停止中にインジケーターが点灯します。

### 3 ディスクトレイを閉じる



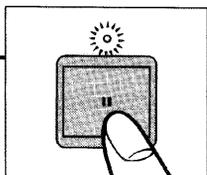
- 総演奏時間は曲と曲の間のあきを含みます。CDに記載されている時間より数秒長く表示されることがあります。

### 4 演奏を始める



- 全曲の演奏が終わると自動停止します。

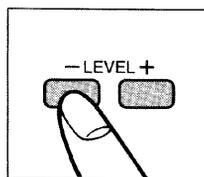
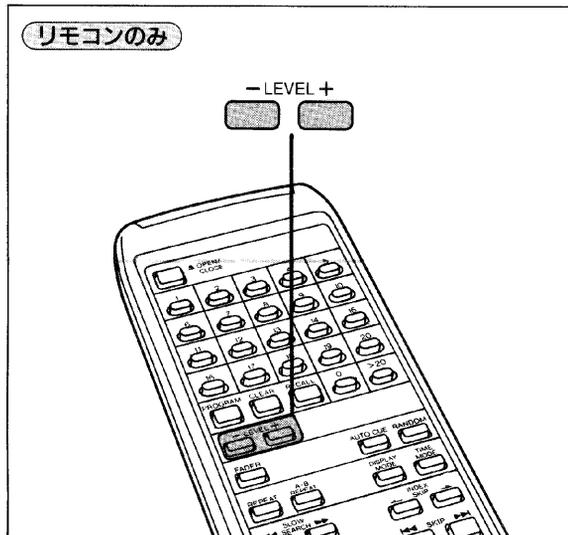
#### ■一時停止するには



演奏を再び始めるには、▶を押す。

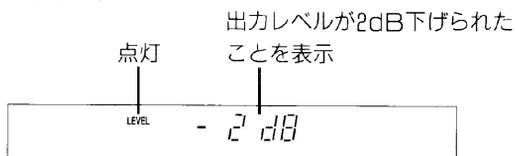
### 出力レベルを下げるには

アンプの音量を調整するかわり、本機の出力を下げることによって一時的に音を小さくすることができます。



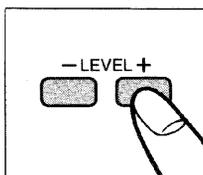
#### 出力レベルを下げる

0dB (通常の音の大きさ) から -12dB まで、2dB 単位で下がります。



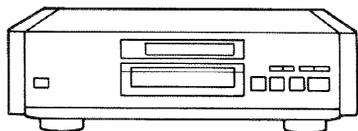
- 約2秒後に元の表示に戻ります。
- 電源をいったん切って再び入れたときは、0dB (通常の音の大きさ) に戻ります。

#### ■下げた出力を上げるには



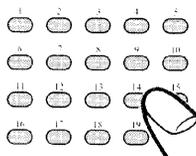
# 好みの曲から聞く (ダイレクトプレイ)

好みの曲番から最後まで演奏し自動停止します。



リモコンのみ

停止または演奏中に

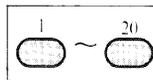


曲番を指定する  
(1~99)

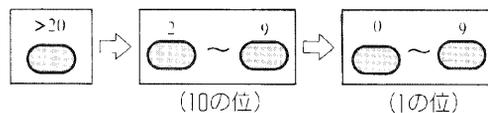
選んだ曲番から演奏が始まります。

## ■曲番指定のしかた

1から20まで:



21以上:



例 曲番25を指定するには



例 曲番30を指定するには

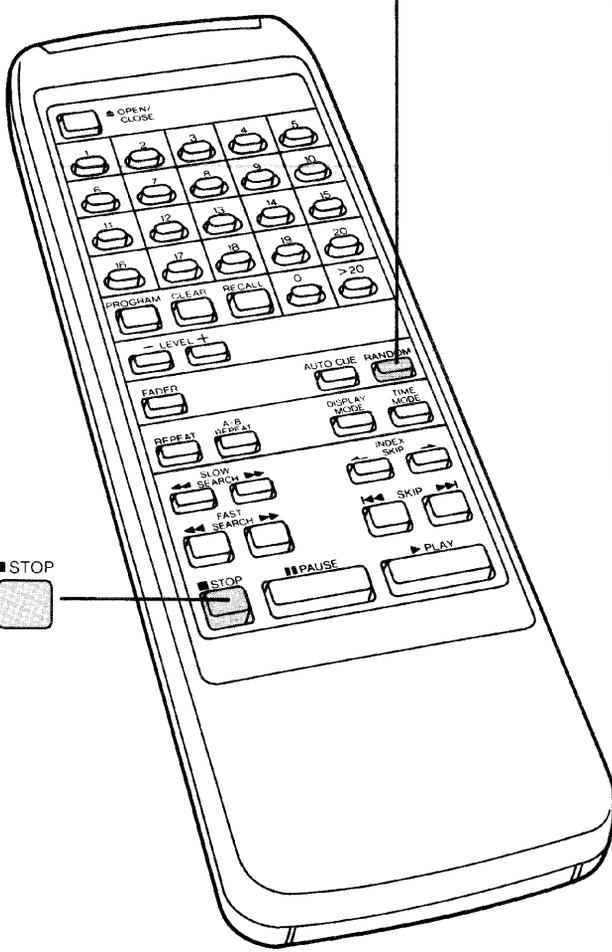


演奏を楽しむ

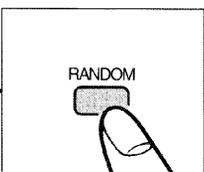
# 順不同に聞く (ランダムプレイ)

全曲を順不同に1回ずつ演奏し自動停止します。  
演奏するたびに曲順が変わります。

リモコンのみ

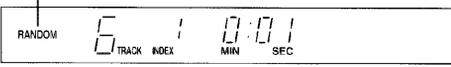


点灯



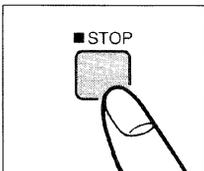
RANDOM

ランダムプレイを始める



●演奏が終了するとランダムプレイは解除されます。

■ランダムプレイを解除するには



■STOP

●ランダムプレイ中にRANDOMをもう一度押すと、そのままCDの最後まで演奏し自動停止します。

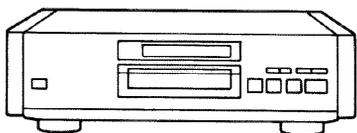
演奏を楽しむ

## ご参考

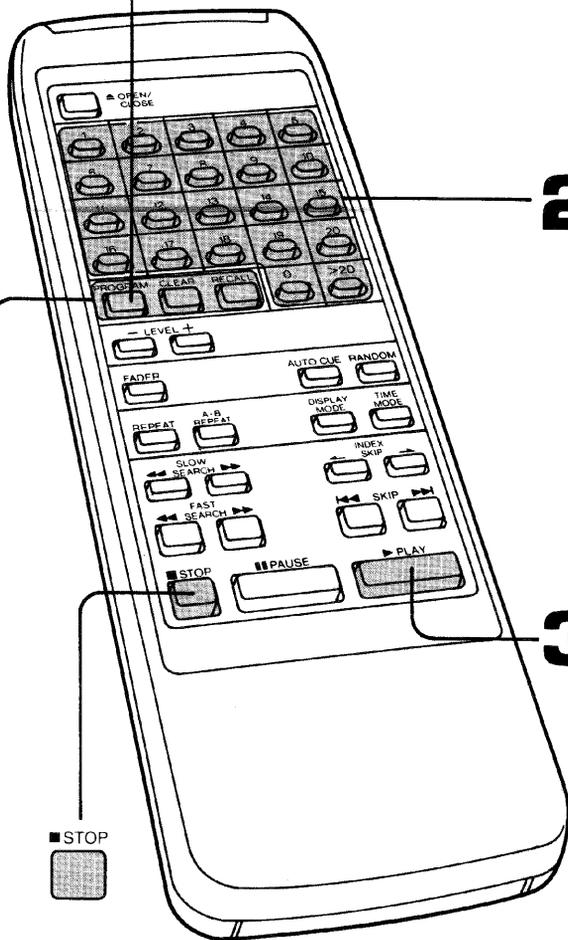
プログラムプレイ **P12** のとき  
予約した曲だけを順番を変えて演奏します。

# 好みの曲を予約して聞く (プログラムプレイ)

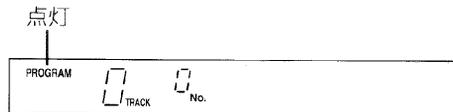
最大32曲まで、好みの曲順に予約して演奏できます。



リモコンのみ



## 1 停止中にプログラムモードにする



演奏中に押すとその曲がまず予約されます。

## 2 好みの曲番を順に指定する

例 5、3、2 の順に押すと

最後に予約した曲番  
予約曲数 予約曲の合計時間

誤ってちがう曲番を押したときは、CLEARを押します。

## 3 演奏を始める

予約順に演奏し自動停止します。  
●演奏終了後も予約内容は記憶されています。  
同じ内容で演奏するには▶PLAYを押します。

### ■曲順どおりの演奏に切り換えるには

演奏中に

予約内容もすべて取り消されます。  
そのままCDの最後まで演奏し自動停止します。

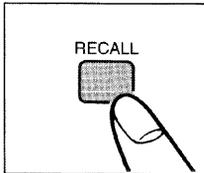
### ■プログラムモードを解除するには

●演奏中は2回押します。

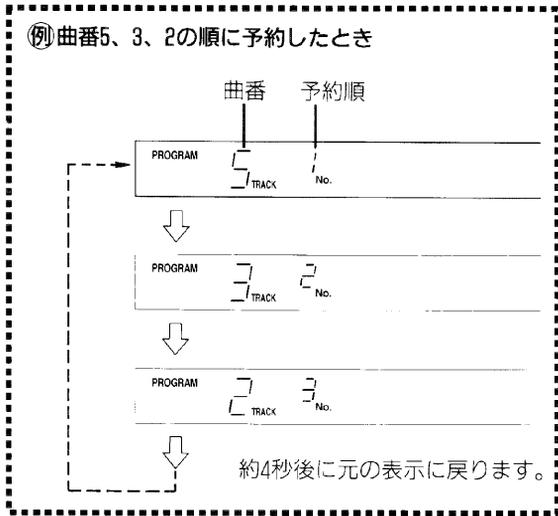
演奏を楽しむ



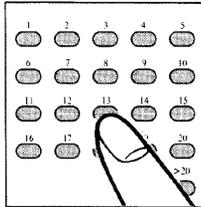
## 予約内容を確認するには



押すたびに曲番と予約順が表示されます。



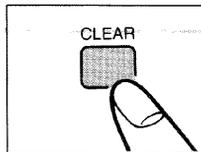
## 予約を追加するには



好みの曲番を指定する

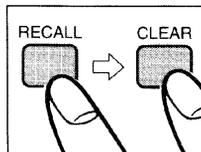
## 予約した曲を取り消す

### ■最後に予約した曲を取り消す



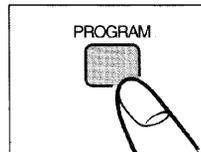
押すたびに1曲ずつ取り消されます。

### ■途中の曲を取り消す



取り消したい曲を表示させて取り消す

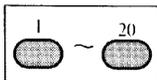
### ■全曲取り消して予約しなおす



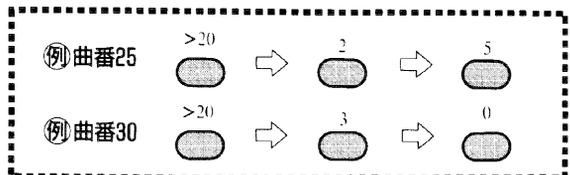
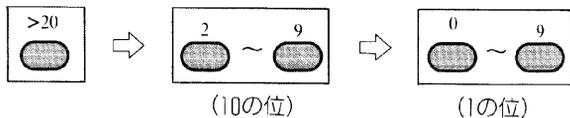
2回押して、手順2に戻る

## A 曲番指定のしかた

1から20まで：



21以上：



## こんな表示がでたら



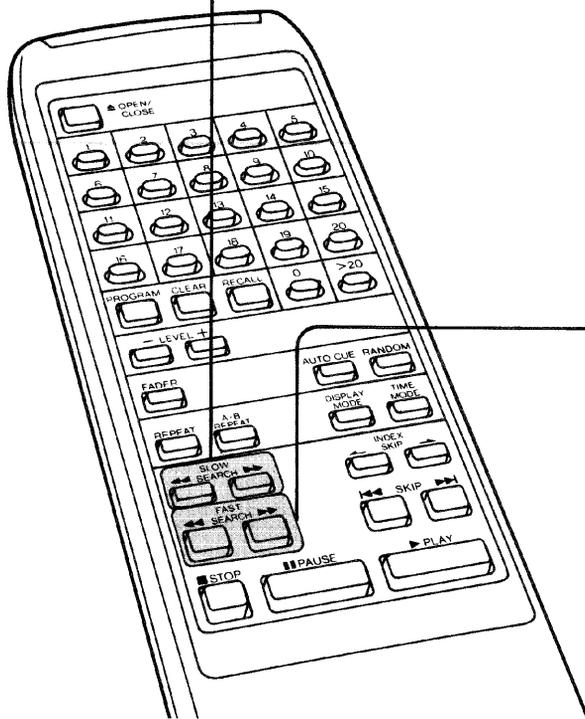
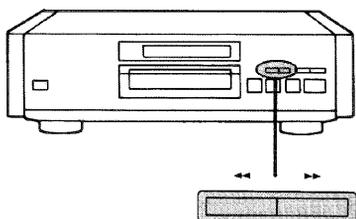
曲数33曲を予約しようとしたとき（これ以上予約できません。）



- 予約曲の合計時間が99分59秒をこえたとき
  - 33以上の曲番を予約したとき
- （これらの場合、合計時間は表示されませんが、最大32曲までは予約できます。）

# 早送り・早戻しする (サーチ)

時間表示を見ながら好みの位置を正確にさがせます。



## 低速でさがすには

演奏中または一時停止中に



早戻し 早送り

- 一時停止中は、指をはなすと一時停止状態に戻ります。

## 高速でさがすには

リモコンのみ

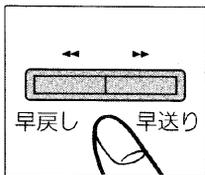
演奏中または一時停止中に



早戻し 早送り

- 一時停止中は、指をはなすと一時停止状態に戻ります。

## 本体で操作するには



はじめはゆっくり、押し続ける  
とはやくさがします。

- 一時停止中は、指をはなすと一時停止状態に戻ります。

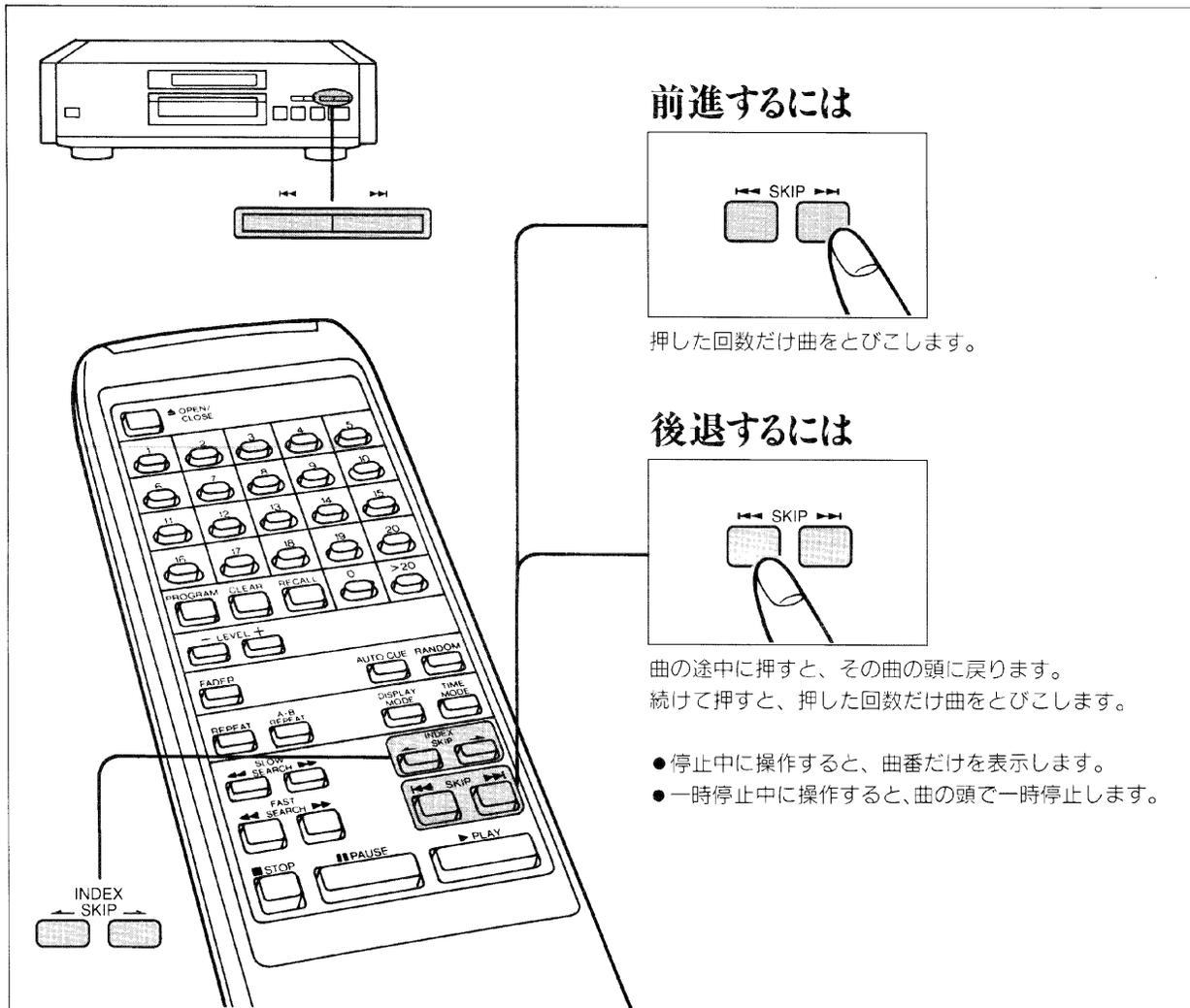
## ご参考

- ランダムプレイ **P11** またはプログラムプレイ **P12** のとき  
今演奏している曲のなかでだけさがせます。
- A-Bリピート **P17** のとき  
A-Bの範囲をこえてさがせます。

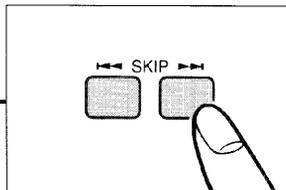
# 前後にとびこす (スキップ)

曲の頭にとびこします。

インデックススキップは、インデックス(1曲をさらに細かく区切った小曲番)のあるCDにだけ働きます。

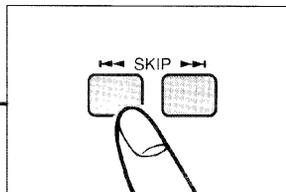


## 前進するには



押した回数だけ曲をとびこします。

## 後退するには



曲の途中に押すと、その曲の頭に戻ります。  
続けて押すと、押した回数だけ曲をとびこします。

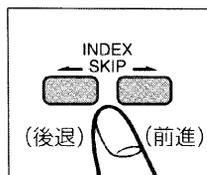
- 停止中に操作すると、曲番だけを表示します。
- 一時停止中に操作すると、曲の頭で一時停止します。

演奏を楽しむ

## インデックスごとにとびこす (インデックススキップ)

インデックスがあるCDには歌詞カードなどに **INDEX** マークが記載されています。

### リモコンのみ



インデックス番号  
(ないときはつねに 1 を表示)

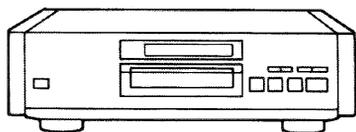


### ご参考

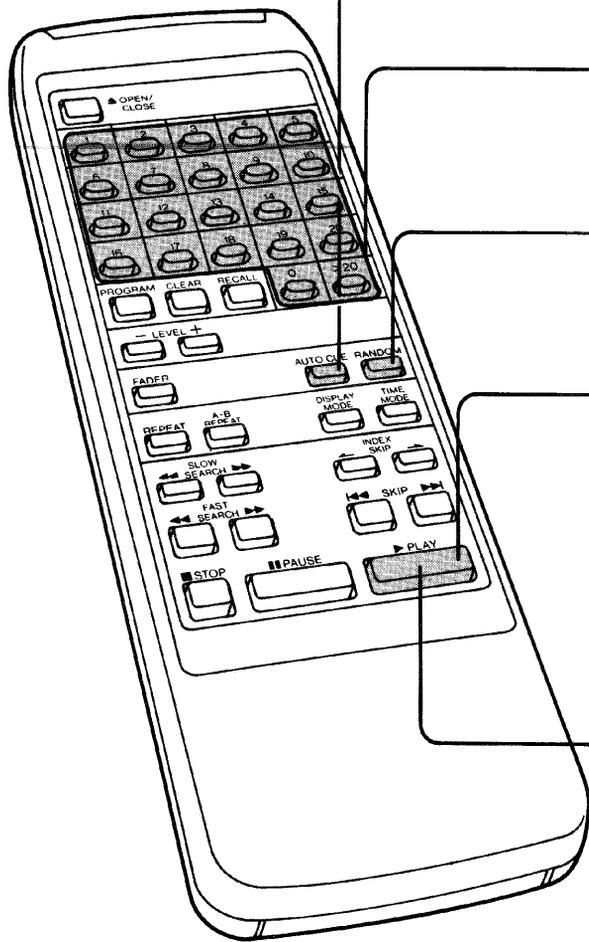
- ランダムプレイ **P11** のとき  
▶▶ を押すと順不同にとびこします。  
◀◀ を押すと今演奏している曲の頭にのみとびこします。
- プログラムプレイ **P12** のとき  
予約した曲順で前後にとびこします。

# 1曲ごとに頭出しする (オートキュー)

1曲終わるごとに次の曲の頭で停止します。



リモコンのみ

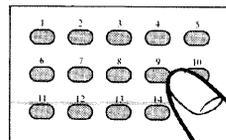


## 1 オートキューモードにする

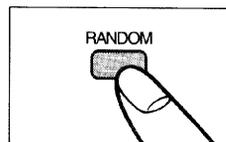


## 2 演奏したい曲をえらぶ

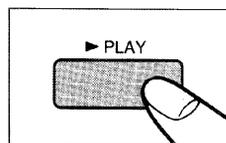
■好みの曲から演奏するには



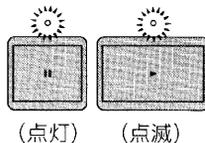
■順不同に演奏するには



■1曲目から演奏するには



好みの曲順で演奏することもできます。P 12

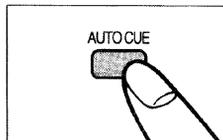


曲の頭で一時停止します。

## 3 演奏を始める

すぐに音が鳴りだします。  
続けて演奏するには、1曲ごとに  
▶PLAYを押します。

■オートキューを解除するには



便利な機能

### ご注意

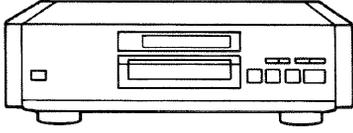
曲の始まりの部分の音が小さいときや雑音の多い曲の場合、正しく動作しないことがあります。

### ご参考

演奏中に **AUTO CUE** を押したときは、次の曲の頭で一時停止します。

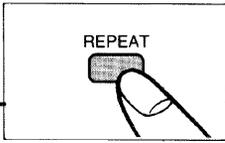
# くり返し演奏する (リピート)

好みの曲または指定した範囲をくり返し演奏できます。



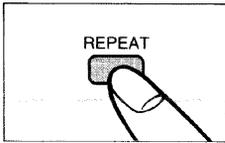
リモコンのみ

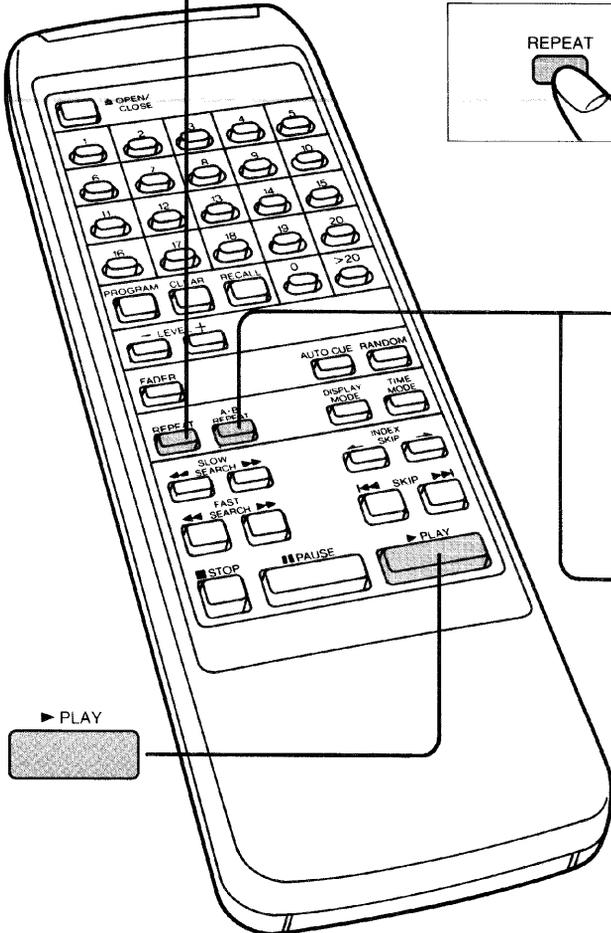
## 全曲または予約した曲をくり返す




点灯

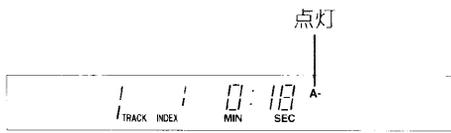
■リピートを解除するには





## 聞きたい部分をくり返す (A-Bリピート)

- 1 演奏中に  
リピートを始めたいところ (A点)を指定する



点灯

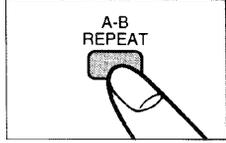
- 2 リピートを終わりたいところ (B点)を指定する



点灯

AとBの間をくり返し演奏します。

■A-Bリピートを解除するには



便利な機能

**ご注意**

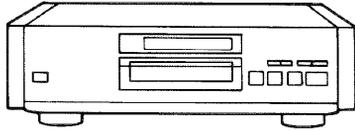
ランダムプレイ **P11**、プログラムプレイ **P12** のとき、A-Bリピートはできません。

**ご参考**

- A-Bリピート中に▶PLAYを押すと、A点に戻ります。
- A点のみを指定して、好きなところで▶PLAYを押してもA点に戻ります。

# フェードイン・フェードアウトする

好みの位置から徐々に音量を上げて演奏を始めたたり、徐々に音量を下げて演奏を止めたりできます。



リモコンのみ

## 音量を上げながら演奏を始める (フェードイン)

**1** 好みの位置で一時停止にする

**2** 演奏を始める

点滅しながら徐々に点灯する



徐々に音量が上がり、5秒後に通常の音量になります。

## 音量を下げながら演奏を終わる (フェードアウト)

演奏中に

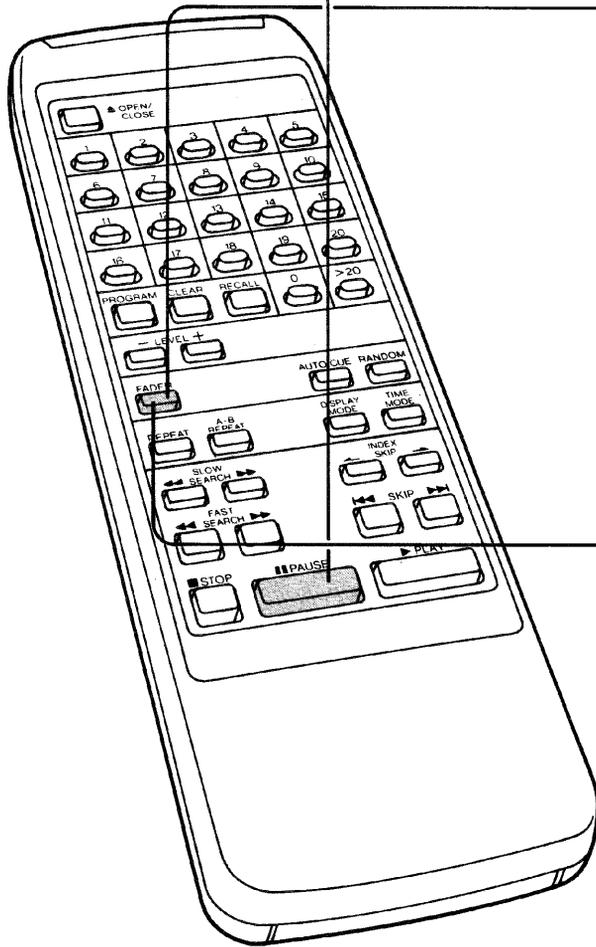
FADER

好みの位置で  
演奏を終わる

点滅しながら徐々に消える



徐々に音量が下がり、5秒後に一時停止します。



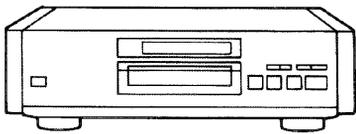
便利な機能

### ご注意

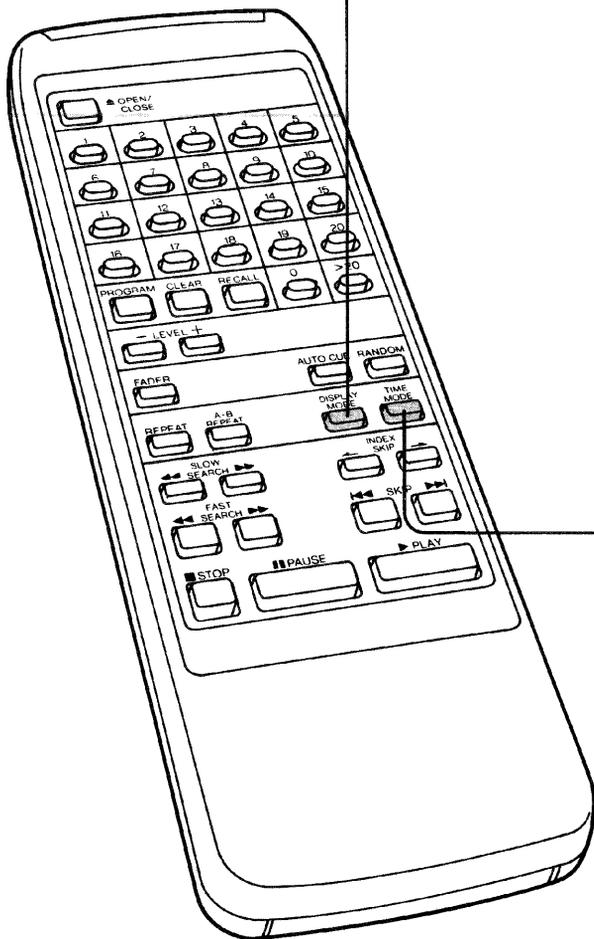
オートキューのとき **[P16]** FADERを押すと、オートキューモードは解除されます。

# ディスプレイを切り換える

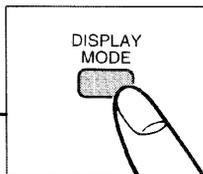
ディスプレイの表示を消したり、時間表示の内容を切り換えることができます。



リモコンのみ

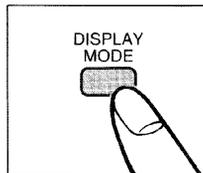


## ディスプレイを消す

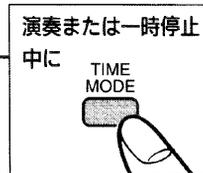


- 操作ボタンのいずれかを押しと通常の表示が点灯し、4秒後に再び消えます。
- 電源を切って再び入れたときは、通常の表示が点灯します。

## ■ディスプレイを点灯させるには



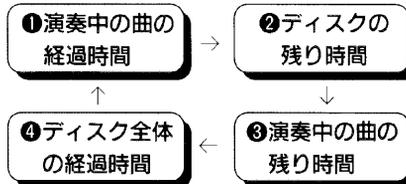
## 時間表示を切り換える



演奏または一時停止中に

押すたびに以下の順序で切り換わります。

(最初の状態)



- 演奏を停止して再び始めたときは、最初の状態に戻ります。

時間表示にはこんな例外があります。

### ■33以上の曲番を演奏中

③は---:--と表示されます。

### ■ランダムプレイ [P11] のとき

②は---:--、④は--:--と表示されます。

### ■プログラムプレイ [P12] のとき

②と④は予約曲だけの時間を表示します。

33以上の曲番を演奏中、②と③は---:--と表示されます。

便利な機能

# 技術解説

## 新開発S-アドバンスMASH・1ビットDAコンバーターシステム

### ■システムのしくみ

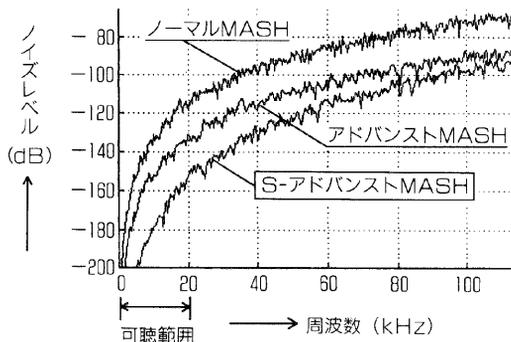
入力されたデジタル信号は、まずデジタルフィルターでオーバーサンプリングされ、次にノイズシェーピング部でビット圧縮され、ノイズ成分は可聴帯域外に追いやられます。そして最後に、1ビットD/Aコンバーターでアナログ信号に変換されます。

### ■ノイズシェーピング部の新しいMASH

本機のS-アドバンスMASHは、従来の3次構成とは異なり4次のノイズシェーピング回路構成で、64倍オーバーサンプリング動作時ダイナミックレンジの理論値を従来の123dBから145dBにまで上げること成功し、飛躍的なノイズレベルの改善を行いました。(図1参照)

### ■8DAC構成PWM (Pulse Width Modulation) 変換部

ノイズシェーピングされた信号は、ここでPWM変換され、0と1だけのいわゆる1bitになります。この方式では、クロック信号発生源として水晶発振を用いることにより、非常に高い精度が得られます。本機では、従来のオバートン発振水晶に変わり33.8688MHzの基本波発振水晶を用いることで、クロックに含まれるジッターを減らしてひずみ率をさらに改善しました。また、このPWM変換部を左右チャンネルにそれぞれ独立して用い、8DAC構成としています。ここでは差動回路がノイズを打ち消し、高いS/N比、高い直線性と低ひずみ率を実現します。本機ではこの差動回路に、高精度な計測器などに使われているインスツルメンテーション回路をIC化し高度にトリミングしたものを採用しています。



【図1】 ノイズ出力スペクトルの比較

## 新開発電源回路 VIRTUAL BATTERY OPERATION

家庭用電源では、他の機器で発生するノイズがオーディオ回路の電源に漏れ込んでしまいます。このことを防ぐには電源をバッテリー駆動とするのが理想です。当社ではMOS-FETの特性に着目したVirtual Battery Operation電源回路の開発でバッテリー駆動に劣らない豊かな低音とクリアーな中高音をお楽しみいただけるようになりました。

(virtual: 仮想の)

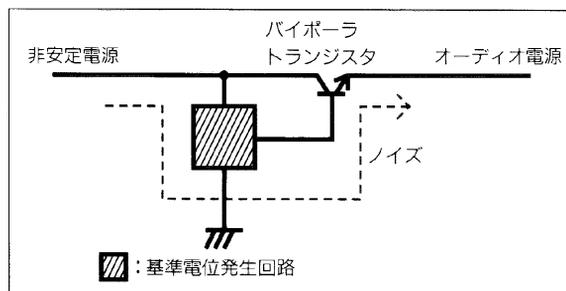
### ■従来のバイポーラトランジスタの動作と問題点

基準電位発生回路からの基準電位がトランジスタを動作させると、電源からのノイズがトランジスタに流れこんで出力されます。(図2参照)

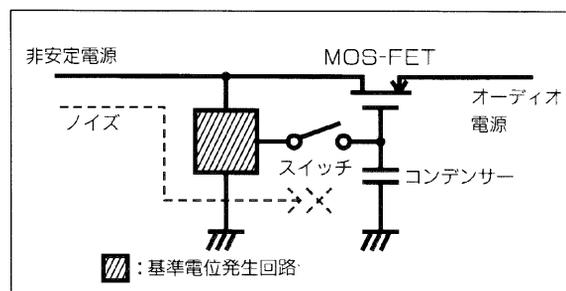
### ■MOS-FETを使用した場合の利点

スイッチを閉じてコンデンサーに電荷をチャージした後スイッチを開くと、チャージされた電荷によってMOS-FETは動作します。こうすればゲートにノイズが流れこまないため、電源からのノイズの影響を防ぐことができます。

(図3参照)



【図2】 従来の電源回路

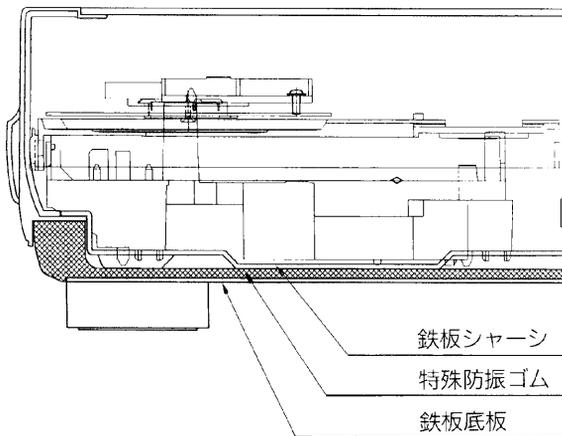


【図3】 Virtual Battery Operation電源回路

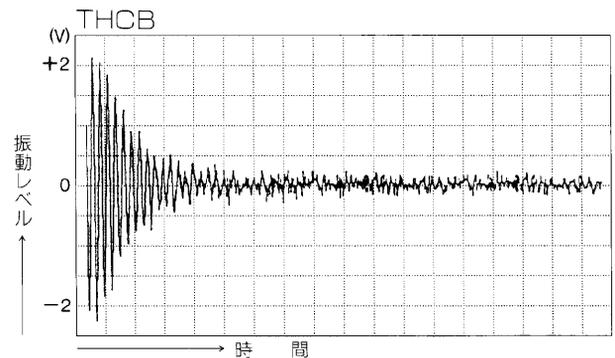
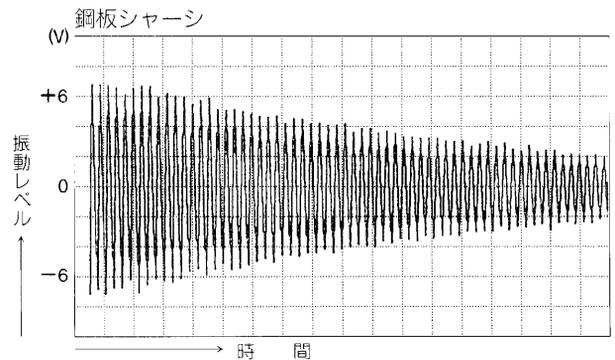
## 新開発THCB防振構造

CDプレーヤーの再生中にはフォーカスサーボ、トラッキングサーボ、スピンドルサーボの強力なサーボ（制御）が働いていますが、外部から機械的振動が加わると、この3つのサーボが同時に働いてサーボ電流が急激に増加し、プレイアビリティや音質の悪化につながります。このことを防ぐため、テクニクスはすぐれた振動減衰特性を持つ新防振構造THCB (Technics Hybrid Construction Base)を開発しました。THCBは鉄板の底板、新開発の亜鉛ウイスキーをブレンドした特殊防振ゴム、そして鉄板シャーシを効果的に組み合わせた多重構造で、高い防振効果を得るとともに重厚な趣を演出しています。さらに床からの振動に対しては4つの大型インシュレーターでシャーシに伝搬する振動を遮断します。(図4、図5参照)

また、光デッキメカニズムを重量バランスのよい中央に配置し、光デッキ部をダブルインシュレーターでフローティングすることにより完璧な振動減衰を実現しています。また、光デッキ部のインシュレーターには、シリコンゲルを採用することにより、振動によるエラー信号の発生を極小に抑さえ、忠実度の高いトレース能力を実現しました。



【図4】 THCB防振構造の断面図



【図5】 振動の減衰特性の比較 (10ms/DIV)

# お手入れ・CDについて

## お手入れ

柔らかい布でふいてください。  
汚れがひどいときは、水か石けん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

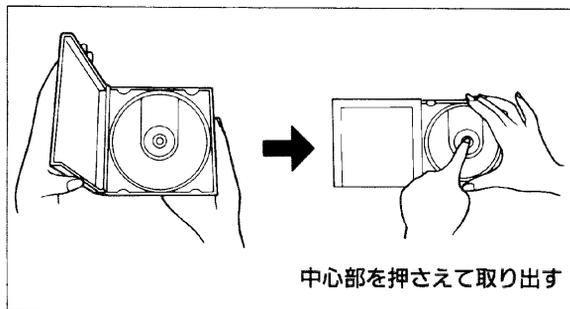
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、化学ぞうきんの説明をご覧ください。

## CDについて

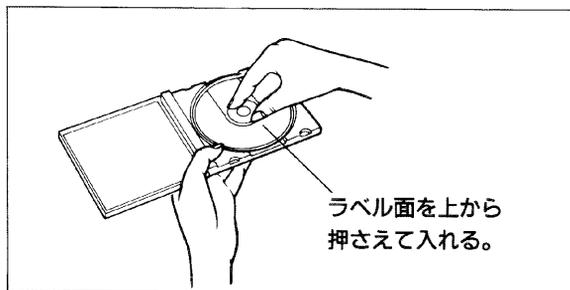
COMPACT  
**disc**  
DIGITAL AUDIO

のマークが入ったものをご使用ください。

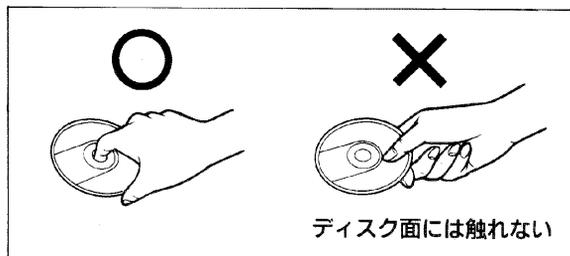
### ■出しかた



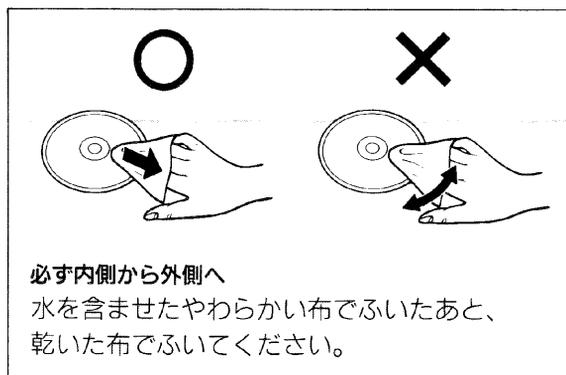
### ■入れかた



### ■持ちかた



### ■汚れたときは



### ■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた布でふいてください。

### ■取扱上のご注意

- ラベル面（字の書いてある面）には鉛筆やボールペンなどで字を書かないでください。紙やシールなどを貼らないでください。
- ディスク面（光っている面）には指紋や傷をつけないよう大切に扱ってください。従来のレコードクリーナーや溶剤などは用いないでください。

### ■保管時のご注意

次のような場所は避けてください。

- 直射日光の当たるところ
- 湿気やホコリの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処 置
ディスクを入れ、▲OPEN/CLOSEを押してもトレイが閉じない。	トレイに正しくのせられていますか。	もう一度入れなおす。
ディスクを入れても、ディスプレイに総曲数等の表示が出ない。演奏ボタンを押しても演奏が始まらない。	ディスクが表裏逆に入っていませんか。	もう一度入れなおす。
	ディスクが汚れていませんか。	やわらかい布でふく。
	ディスクに傷がついていませんか。	新しいディスクと取り替える。
	ディスクが極端に反っていませんか。	
	規格外のディスクを使用していませんか。	規格内のディスクと取り替える。
露付き状態になっていませんか。	電源を入れ、1時間待ってから使用する。	
特定の個所が正常に演奏できない。	ディスクが汚れていませんか。	やわらかい布でふく。
リモコン操作ができない。	乾電池の⊕、⊖が逆になっていませんか。	⊕、⊖を正しく入れる。
	乾電池が消耗していませんか。	新しい乾電池と交換する。

## アフターサービスについて

### ■保証書（別に添付してあります）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間——お買い上げ日から1年間

### ■修理を依頼される時

上記の「故障かな!？」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

### ●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が出張修理をさせていただきます。

お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- 訪問ご希望日

### ●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。  
販売店にご依頼にならない場合には、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にご連絡ください。

### ■補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。  
この期間は、通商産業省の指導によるものです。

### ■アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、お近くの「お客様ご相談センター」（別紙）にお問い合わせください。

# 定格

## ■オーディオ

チャンネル数	2チャンネル(ステレオ)
周波数特性	2Hz~20kHz, ±0.2dB
出力電圧	2.3Vrms (0dB) (EIAJ)
ダイナミックレンジ	100dB以上(EIAJ)
SN比	120dB以上(EIAJ)
高調波ひずみ率	0.0008%以下(1kHz 0dB)
全高調波ひずみ率	0.0014%以下(1kHz) (EIAJ)
チャンネルセパレーション	115dB以上(EIAJ)
ワウ・フラッタ	測定限界以下(EIAJ)
DAコンバータ	S・アドバンスト MASH*・1ビット
出力インピーダンス	約600Ω
負荷インピーダンス	10kΩ以上
■信号フォーマット	
標準化周波数	44.1kHz

## ■ピックアップ

光源	半導体レーザー
波長	780nm
■総合	
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	12W
寸法(幅×高さ×奥行)	480×134×332mm
重量	12.5kg

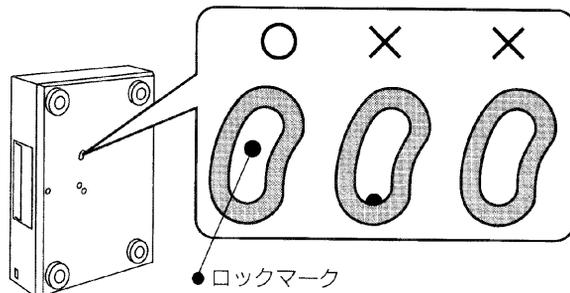
\*MASHは、NTTの登録商標です。

- 注) 1. この定格は、性能向上のため変更することがあります。  
 2. 高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザによる10次高調波までの総和です。

# 輸送前のご注意

輸送中の破損防止のため、必ず次の操作を行って光ピックアップを固定してください。

- コンパクトディスクを取り出し、ディスクトレイを開けたまま電源スイッチをOFFにする。
- ディスクトレイを手でゆっくり押し込む。
  - このとき本機を傾けないでください。
  - ゆっくり押し込まないと、光ピックアップが正常に固定されることがあります。
- 右図のロックマークが全部見えていることを確認する。



便利メモ (おぼえのために、記入されると便利です。)

販売店名	電話 ( ) -	お買い上げ日	年 月 日
お近くの当社 ご相談センター	電話 ( ) -	品 番	SL-P2000

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021

RQT1715-S